

## 根っ子の会

日時：2024年10月4日（金）9時30分～12時、天気：曇り

参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・田中・山崎・綿引・三嶋  
市川・児玉・根木内小：山寄・辻 14名

最近の天気予報はあてにならない、午前中は雨降りの予報で次週に延期だと思っていたが9時の段階で雨が降ってこない、作業用品を準備して公園に行くことにした。すでに4名が来ていて準備開始：足踏み脱穀機を倉庫から出して 回転部に油を挿し、唐箕のシートカバーを外したら木部部材に脱落があり、応急補修を行い、ブルーシート・土のう袋などをリヤカー2台、一輪車に積んで、ミーティングは作業途中に雨が降らないように祈り 簡単に済ませて、田んぼに出発。脱穀の要領は手慣れたもので10時前には作業がスタート。壺岐さんから根木内小のお母さん2名に足踏み脱穀機の作業要領を説明しながら進めた。途中の休憩は交代で継続実施、12時には予定通り作業終了。全部で8袋。次回初摺りは10月18日（金）にパークセンターから小型精米機を借用して予定します。ヒガンバナはいつの間にか盛りを過ぎ、秋の気配です。





## 根っ子の会

日時：2024年10月11日（金）9時30分～12時、天気：曇り

参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・田中・三嶋

市川・児玉・中島 11名

10月になると節気は「寒露」、秋が深まり野草に冷たい露がむすぶ、寒気を感じることもある時期とのことですが、作業をしていると汗をかくほどの暖かさ、直射日光が暑い気候です。各所の手入れ作業をしましたが、公園ではピンク・白色のミゾソバが花盛り、カントウヨメナが咲き、オギもススキのような風情、移植地では小さ目の柿が実り、十月ザクラがちらほら咲いています。



稲藁は正月飾りの縄緬え用、畑の霜避けなどのために提供、ヒコバエが伸び、オギが銀色にたなびいている



ミゾソバはピンクや白色の花が咲き 各所で花盛り、農村風景です。

カントウヨメナは可憐な花で風情有り



移植地の柿はたくさん実っている

十月ザクラはちらほら咲いて

セイトカアワダチソウは増えないように



日時：2024年10月17日（木）9時30分～12時、天気：曇り

参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・三嶋  
里やま 遊佐さんが参加

10月25日（金）の作業：  
稲藁をカッターで10cmに切って  
田んぼに撒く

10月18日の粃摺り作業のために、21世紀の森と広場から小型精米機を借用してきました。翌日は雨降りの予報があり、10時頃から粃摺り作業を始めました。結構時間がかかり、1回あたり40分程度を要し、1回の分量を多くするとかえって途中の速度が遅くなる現象があり、機械の具合を調整しながら進めました。唐箕を出して破損しているところを補修、金子さんの工夫で収納小屋も完成し、モミカスを飛ばしての作業。

日時：2024年10月18日（金）9時30分～12時、天気：曇り～雨

参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・田中・山崎・三嶋、里やま 遊佐さん  
市川・児玉・中島、公園緑地課 黒田

雨が降りそうな天気模様ですが、前日に続いて倉庫の前で粃摺りを開始しました。2回に分けて1時間30分、唐箕を格納庫から出して補修の続き、粃摺りには唐箕が必要機具で、雨に降られず粃摺りは終了できました。機器を清掃しての返却でした。出席の皆さんは霜田橋辺りの整備、移植地の整備などそれぞれに作業を行いました。帰宅の凝りには雨が降り出し、タイミングでした。2日間のご苦労様でした。

○ゴミボックスは綺麗になった！



唐箕の補修作業 石などを取り除く



# 根っ子の会

日時：2024年10月25日（金）9時30分～12時、天気：曇り

参加者：壱岐・小笠原・田中・三嶋、市川・中島 6名

節気は霜降、10月中旬は比較的天候が安定していると思っていたが 秋雨前線の影響か 25日は雨降りの予報で 早朝は雨、9時過ぎには殆ど雨が止んで、公園に行くと公園を一回りの田中さんが来ていて 雨が降り出すまで作業をやろうということにした。田中さんは霜田橋の辺りの除草作業、壱岐さんが来て中央木道右側のつる草＝カナムグラの除草処理、中島さんが来て 新しいノココマで移植地方面、市川さんは木道川沿いのセイタカアワダチソウの除去作業、小笠原さんは手前の池周辺の刈払機作業、三嶋は田んぼの稲株から出るヒコバエの刈込みなど。予定ではハザガケの稲藁をカッターで刻み田んぼに撒く作業を予定していたが 雨模様のため次週に予定変更等々。



霜田橋の除草整備で綺麗になる



つる草カナムグラなどとの闘い



川沿い草地でセイタカアワダチソウ



手前の池の草地を刈払機で除草



田んぼの稲株に生えるヒコバエ除草



ミクリ池脇の除草整備



可愛いコンペイトウ金平糖のような白ピンクの花、可憐なカントウヨメナ



## 根っ子の会

日時：2024年11月1日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・田中・三嶋

児玉、里やま講座 牧野、松戸市文化振興財団 片田 11名

早くも来週は立冬：秋から冬に変わり寒さが一段と感じられるようです。  
秋空のもと寒さはなく 直射日光も暑くはなく、作業日和です。各々分担をして作業。  
霜田橋の下：親水エリアがすっかり綺麗に整備。

## 根っ子の会

日時：2024年11月8日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壺岐・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・山崎・綿引・三嶋

市川・児玉・中島、公園緑地課 黒田 12名

今年の立冬は11月7日～21日で、木枯らし1号が吹き、富士山の初冠雪のニュースがありました。少し寒くなったが また暖かい日がある予報です。国道側の隣地で樹木伐採、クレーン車で大々的な作業です。田んぼに稲藁カスを散布 等々。

ミーティングで意見交換：今冬の除草整備を西原造園に依頼、木道更新工事 等々



田んぼに稲藁散布  
隣地のクレーン車



湿地山側の除草整備  
中央池周りの除草



中央池に波板設置の整備  
霜田橋の親水エリアの整備



隣地のクレーン車



湿地のオギが太陽光で  
シルバーに輝く景観



## 根っ子の会

日時：2024年11月22日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壱岐・石崎・小笠原・佐藤進・佐藤敬・山崎・綿引・三嶋

市川・中島 10名

11月15日は前日からの雨が朝方まで続き、定例作業日の朝早めに見回り・清掃活動の方は来ていたけれど、作業活動は中止にしました。

11月22日は雲一つない秋天青空で 気温は太陽が出てくると暖かさが感じられる日和になり、ミーティングではそれぞれの作業分担の打合せをしてスタートした。

11月12日に須藤さんの告別式に三嶋が参列、享年84歳、ミーティング時に 哀悼の意を表し黙祷を捧げ、須藤さんの思い出話を話題今日の作業

①門松の稲藁準備作業、②芝生広場と土橋に向かう赤道の杭棒とロープの補修

③霜田橋辺りの除草整備、④No.11 エリアの除草、⑤木道の川側エリアの除草等々

○12/20 門松作り、11/29 or 12/6 モウソウチクの切出し、12/11 松・細い竹の切出し、



No.11 エリアの除草



No.101 エリアの除草



川側の除草



霜田橋辺りの整備



移植地の整備



十月サクラはちらほらと咲く



国道側隣地は整備



## 根っ子の会

日時：2024年11月29日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壺岐・石崎・小笠原・佐藤進・佐藤敬・田中・綿引・三嶋

市川・児玉・中島 11名

朝は寒くなってきて 早朝は5℃、集合時は8～9℃、陽がさして来ると15℃の気温になると爽やかさを感じます。空は秋の澄み渡った青空です。当分は雨の心配がない予報で除草は進めています。

今日の作業

- ①大手口のサルスベリの剪定、②霜田橋辺りの除草整備、③No.11 エリアの除草、④手前の池のヨシ除草整備、⑤木道の川側エリアの除草等々、⑥中央木道の補修作業
- 了源寺の竹林からモウソウチク3本を切出し





## 根っ子の会

日時：2024年12月6日（金）9時30分～12時、天気：晴れ  
参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・田中・山崎・綿引・三嶋  
市川・児玉・中島 13名

今年も師走12月になってしまいました。大雪は12月7日から12月21日頃まで初候を「閉塞成冬」そらさむくふゆとなる」と読みます。冬らしい空となってきた様子を表す言葉で寒さも厳しくなってきます。

今日の作業

- ①No.11 エリアの除草、②手前の池のヨシ除草整備、③木道の川側エリアの除草等々、④モミの樹林の整備、⑤水路・池の清掃・整備等々

○12/20日（金）は門松・ミニ門松作り、3本竹を野うさぎの森と甚左衛門の森からいただき、マツは金ヶ作から剪定葉をいただき、お飾りを若干入手、皆さんの持ち寄りもあり。



日時：2024年12月13日（金）9時30分～12時、天気：晴れ  
参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・佐藤進・田中・綿引・三嶋  
市川・児玉・中島 13名

曇り空の一日で今朝は関東近辺の気温はマイナスで、松戸の早朝は1℃ 日中は10℃以下の寒さを感じ、12月12日～大雪の次候は熊蟄穴＝くまあなにこもる、熊が穴に籠って冬眠を始める頃」と暦は言っている。



フジ蔓を剪定しパーゴラ棚を整備



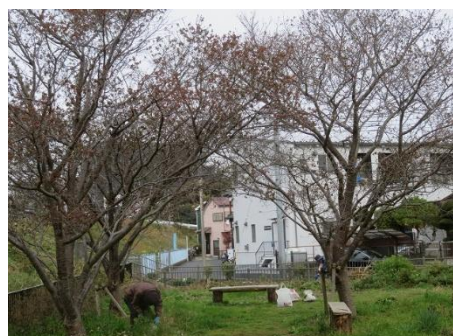
久しぶりにダイサギが上富士川に来園



トウカエデ(唐楓)にシジュウカラ



ミクリ池がヨシの葉などでだいぶ汚れ



ジュウガツザクラが咲いている広場



水路も葉っぱ・ヘドロで汚れている



## 根っ子の会

日時：2024年12月20日（金）9時00分～12時、天気：晴れ  
参加者：壱岐・石崎・小笠原・金子・佐藤進・田中・山崎・綿引・三嶋  
市川・中島・重村、公園緑地課 黒田・片田・西脇  
根木内小 山寄・佐藤、根木内町内3名 20名

12月7日に大雪でこれからが本格的な寒さの到来で22日が冬至、この日を境に再び力が蘇り、運も上昇する」と言われ、暦の上では、次に迎える春に向けて、スタートの時期です。門松づくりの恒例イベント開催です。根っ子の会では2009年から毎年門松作りとミニ門松づくりを行って、今年で15回も続けて開催です。

門松のいわれ：①松の内：12月13日の正月”事始め”の日～1月7日/15日、②お正月：歳神様(年神様)を迎え入れる年中行事、③門松：一年の幸福をもたらしてくれる神様に、家に来てもらうための目印、④お正月にやってくる歳神様が迷わず家に来ていただくための目印⑤歳神様が降りてこられた後、宿る依り代(よりしろ)になるもの、⑥一年の幸せ(昔は五穀豊穡)を願うもの、長寿を願うもの、⑦門松は松・竹・梅+縁起物の葉牡丹・杉・南天などを飾る。松：生命力が強く、長寿の木。竹：成長が早く、生命力の象徴、繁栄の象徴 等々

